



国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「ロータリーはあなた自身から」
—You are the key—

高田ロータリー今年の
スローガン

「友情を深め合い、
ロータリーを楽しく！」



2014～2015年度

国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン
2560地区ガバナー 佐々木昌敏
高田ロータリー会長 齋藤 尚明
幹事 牧野 章一

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
小柳 勝司 佐藤 憲二 石田 誠夫 澤井 祥典
大島 誠 堀井 靖功 永井 謙

第23回例会 ■ 12月12日(金)

No.21

会長挨拶 ● 齋藤 尚明

皆さんこんにちは。今年度第23回例会です。

此の所どっと雪が降ったり雨になったり、暖かいのか寒いのかよくわかりませんが少しずつ本格的な冬に向かっているのは確かなようです。

ここ何回か高額な現代美術作品の話をしました。先回は村上隆という美術家の話でしたがその補足を少し。彼の作品が20億円で落札されるなど現在日本では一番高い作家の1人と思われませんが、東京芸術大学の教授として後進の指導にあっています。また数年前にはフランスの有名ブランド、ルイ・ヴィトンの依頼でバッグのデザインをしてとても好評を博したそうです。会員の奥様で村上デザインのバッグをお持ちの方がおいでになるかもしれませんね。

さて今年のノーベル物理学賞を3人の日本人が受賞して話題になっていますが、先日ノーベル賞のメダルがニューヨークでオークションにかけられ5億7千万円で落札され世界的に注目を集めました。

出品者はジェームズ・ワトソン博士という86才の分子生物学者で、1962年DNAの二重らせん構造の発見で34才の時ノーベル医学生理学賞を受賞しました。2007年に人種差別発言をして学会を追放され生活が苦しくなってメダルをオークションに出品したそうです。現存者のメダルが出品されたのは史上初ということです。

因みに落札したのは名前は忘れましたが、イギ

リスの有名サッカーチーム『アーセナル』の大株主でもあるロシアの大富豪で総資産は1兆8800億円！！という桁違いの大金持ちです。

金持ちと言えど先日中国共産党の元トップ9人の1人がもうすぐ逮捕されるというニュースがありました。その罪状のひとつが一族で2兆円！の不正蓄財をしたという信じられないような話です。

落札したロシアの大富豪はワトソン博士のメダルの出品理由を聞いて、5億7千万円の落札金を払い、かつメダルも博士に返却するという事です。さすがに大金持ちはやる事が違うものですね。

本日の講話は、上越教育大学准教授の森口佑介先生です。赤チャンについて楽しいお話を聞かせて頂けるようです、よろしくお祈りします。

出席報告

出席率 97.92%

委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会

佐藤芳徳君——近火見舞いをありがとうございました。ケガ人がなかったのが不幸中の幸いでした。

親睦委員会

会員お誕生日 各お祝い

クリスマス家族例会のご案内

広報・会報・雑誌委員会

IM 報告書完成の報告及び配布

幹事報告

配布物：週報No.20、IM 報告書、下期会費納入の

お願い

回覧物：ライラ研修報告書、ジャパンロータリーデー II in 東京開催のご案内

クラスフォーラム

上半期活動報告 その2



職業奉仕：羽深委員長

本年度の地区方針『ロータリーは、あなた自身から』に基づき、ロータリーの基本理念の一つである職業奉仕の精神を追求する。

1. 職業奉仕月間に卓話を実施
10月10日 丸山辰雄君（越後春日山RC）
2. 医師会館での健康診断実施
11月7日移動例会 講話：看護大学野村憲一教授
3. SAAと連携し『四つのテスト』を唱和
4. 職場訪問を実施する。

本山浄興寺にて4月頃移動例会を予定



国際奉仕：チャーリー委員長

今年の国際奉仕委員会の目標は3回ほど上越地域在中の外国人に卓話していただき、そこで国際理解を深めていくことです。

- プログラム委員会との合同委員会開催（12/4）
外国人へ「ロータリーについて」説明し高田クラブの歴史など理解していただき、外国人の方から自分の国や日本の好きなこと卓話になりそのような課題など、ロータリアンと一緒に語り合いました。
- 下期には国際語の英語を使いながら、例会を行う予定です。

卓話 赤ちゃんの科学



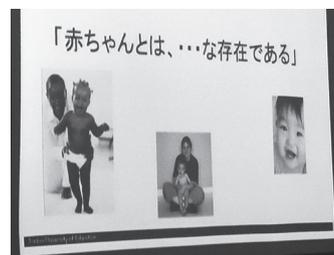
上越教育大学大学院学校教育研究科 准教授 森口 佑介様

ふっくらした顔と大きな目。赤ちゃんを見るだけで、私たちは幸せになります。とてもかわいい赤ちゃんですが、つい数十年前まで、赤ちゃんは何も考えたり感じたりすることができない無力な存在だと思われていました。しかしながら、近年、赤ちゃんが科学的研究の対象になり、赤ちゃんが豊かな心を持っていることがわかっています。この講演では、赤ちゃんがいかなる存在であるか、どのような心を持っているかについて、近年の研究を基に考えていきます。

前半では、赤ちゃんのかわいさについて考えていきます。赤ちゃんはなぜかわいいのか、どの部分がかわいいのか、などの問題について、近年の

研究はいくつかの答えをだしています。また、赤ちゃんと接する大人についての研究も盛んになり、赤ちゃんと接すると、大人の脳の報酬系と言われる部分が活動し、活力をもらえていることが科学的に実証されています。

後半では、赤ちゃんの心について考えていきます。赤ちゃんは言葉をしゃべることができないので、私たちは赤ちゃんの視線や行動を基に赤ちゃんの心を推定しています。これらの方法によって、赤ちゃんが算数や重力の法則を理解していることが明らかになっています。



1月例会プログラム

回	日	講演者：演題	会場
25	1月9日	新年初例会	デュオ・セレッソ
26	1月16日	会員卓話：棚橋博史君 【演題：未定】	デュオ・セレッソ
27	1月23日	会員卓話：橋本真孝君 【I enjoyed the make up II】	デュオ・セレッソ
28	1月30日	民話の語り部 小松 光代 様 【演題：未定】	デュオ・セレッソ